

平成20年10月3日

会社名 大阪製鐵株式会社
 (URL <http://www.osaka-seitetsu.co.jp>)
 代表者名 代表取締役社長 永広和夫
 (コード番号5449 東証・大証一部)
 問合せ先 経理部長 久埜誠一
 (TEL. 06-6552-1442)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年7月29日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	85,000	3,400	3,500	2,200	52.29
今回発表予想(B)	81,300	8,000	8,000	4,750	112.89
増減額(B-A)	△3,700	4,600	4,500	2,550	—
増減率(%)	△4.4	135.3	128.6	115.9	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	56,892	5,912	6,064	3,512	83.47

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	200,000	10,000	10,200	5,800	137.85
今回発表予想(B)	196,300	14,600	14,700	8,350	198.45
増減額(B-A)	△3,700	4,600	4,500	2,550	—
増減率(%)	△1.9	46.0	44.1	44.0	—
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	124,129	12,026	12,161	7,028	167.04

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	71,800	4,170	4,300	2,550	60.60
今回発表予想(B)	67,000	7,200	7,300	4,350	103.38
増減額(B-A)	△4,800	3,030	3,000	1,800	—
増減率(%)	△6.7	72.7	69.8	70.6	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	46,217	4,879	5,083	3,087	73.37

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	170,400	10,000	10,200	6,100	144.98
今回発表予想(B)	165,600	13,030	13,200	7,900	187.75
増減額(B-A)	△4,800	3,030	3,000	1,800	—
増減率(%)	△2.8	30.3	29.4	29.5	—
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	101,651	9,931	10,027	5,987	142.30

修正の理由

主原料である鉄スクラップの価格が7月末以降大幅に下落した結果、第2四半期連結累計期間における収益が改善する見込みとなりましたのでお知らせ致します。

なお、第3四半期以降につきましては、国内建材分野における更なる需要減退、海外マーケット環境の変化、加えて鉄スクラップ価格の反転・高騰等が憂慮されるものの、現段階では経営環境が不透明であるため、平成21年3月期通期業績予想は第2四半期連結累計期間までの修正のみを反映させております。

今後ともマーケットの変化を注視し、適切かつ機動的なマネジメントの実行に徹して参ります。

上記予想の内容は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。実際の業績は製品市況や原料価格等の変動要因により大きく異なる可能性があります。

以上